

スーパー耐久シリーズ2023参戦体制発表

Birth Racing Project (以下、BRP) は2023年スーパー耐久シリーズに (以下、S耐) に、新型Porsche 718 Cayman GT4 RSを投入してST-Zクラスにフル参戦 (全7戦) します。

BRPでは、2019年よりスーパー耐久にて新設された、ヨーロッパでは非常に注目度の高いFIA GT4車両の参戦クラスである、ST-Zクラスに継続して参戦しており、2023年も継続して参戦致します。

ポルシェジャパンとマンタイ・レーシング (ドイツ) のサポートを受けて、参戦体制は今年の体制をブラッシュアップしてシリーズチャンピオン獲得に向けて万全の体制で挑みます。

参戦車両 **PORSCHE 718 Cayman GT4 RS**

エントリー **Birth Racing Project [BRP]**

Aドライバー **鈴木 建自** Bドライバー **末廣 武士**

Cドライバー **福田 幸平** Dドライバー **谷川 達也**

Eドライバー **猪爪 杏奈** Fドライバー **TBN**

サポート **ポルシェジャパン株式会社 (東京)**
マンタイ・レーシング (ドイツ)
サンライズブルーバード (東京)

車両概要

Machin : PORSCHE 718 Cayman GT4 RS

Engine : 4,000cc six-cylinder mid-mounted boxer

Transmission : 7-speed PDK

Power : 500ps/368kW



BRP代表コメント

昨年はクラス4位という残念ながら不本意な結果となりましたが、2023年は戦闘力の高い新型車両を投入して再びシリーズチャンピオン獲得を目指す体制を構築しました。ドライバーラインナップはベテランから若手まで個性豊かなメンバーを起用して、全7戦の耐久レースを1年間戦って参ります。チーム力が試される耐久レースにおいて、BRPのチーム力を更に向上させてレースに挑んで参りますので、皆様、引き続きのご支援・ご声援を何卒よろしくお願い致します。

BRP代表 奥村 浩一

